

『第2種衛生管理者試験対策 パーフェクト700問+最新3回問題集 '11～'12年版』  
＜正誤表＞

●45 ページ 問3 解説

【誤】 安衛則第46条により正しい。

【正】 安衛則第44条第3項により正しい。

●60 ページ 問13 問題文 3行目

【誤】 ホルムアルデヒド

【正】 ホルムアルデヒド

●73 ページ 問7 解説 2行目

【誤】 誤り(労基法第39条、昭和23年5月5日基発第686号)。

【正】 誤り(労基法第115条)。

●91 ページ 問11 解説 1行目

【誤】 本書224頁の22による

【正】 本書92頁の22による

●99 ページ 問17 解説 1行目

【誤】 ②既往歴の調査、

【正】 ②既往歴の調査、

●109 ページ 問14 答え

【誤】 14 ×

【正】 14 ○

●138 ページ 問10 問題文 1行目

【誤】 取り込まれた酵素は、

【正】 取り込まれた酸素は、

●139 ページ 問10 答えと解説

【誤】 ○ 記述どおり正しい。

【正】 × 呼吸により血液の中に取り込まれた酸素は、血漿ではなく、赤血球中のヘモグロビンと結合して全身の組織に運ばれる。

●198 ページ 問6 解説 8行目

【誤】 (則第35条)。旅館業において

【正】 (則第35条)。(4)旅館業において

●199 ページ 問9 答えと解説

【訂正】

問9の答えと解説に誤りがあります。正しくは以下の通りになります。

問9 答え 3

(3)は労基法第32条の2第2項(労規則第12条の2第2項)により、労使協定も届け出る必要があるため誤り。

(1)(2)は労基法第32条の2第1項。(4)は労基法第41条第1項。(5)は労基法第64条の3第1項。

●200 ページ 「労働生理」問21、問22、問23、問24、問25、問26、問27、問41

【訂正】

問21の答えと解説が問20と重複しています。正しくは問22の答えと解説が問21のものです。以下問27まで1つずつ繰り上がり、問41が問27の答えと解説になります(下記参照)。

- ・問21の答えと解説 → 削除
- ・問22の答えと解説 → 問21の答えと解説
- ・問23の答えと解説 → 問22の答えと解説
- ・問24の答えと解説 → 問23の答えと解説
- ・問25の答えと解説 → 問24の答えと解説

- ・問 26 の答えと解説 → 問 25 の答えと解説
- ・問 27 の答えと解説 → 問 26 の答えと解説
- ・問 41 の答えと解説 → 問 27 の答えと解説

●200 ページ 問 22 答えと解説

【訂正】

問 22(上記修正後の問 22)の答えと解説に誤りがあります。正しくは以下の通りになります。

問 22 答え 5

(5)の組み合わせが正しい。その他は、いずれも不適切な組み合わせとなる。

●200 ページ 問 26 解説 ※上記修正後の問 26

【誤】(5)血液の凝集反応は、血漿中のフェブリノーゲン(繊維素原)が、不溶性のフィブリン(繊維素)に変化する現象であるため誤り。その他は記述どおり正しい。

【正】(5)血液の凝集反応とは、例えば血液型で A 型の人に B 型の血液を輸血した場合に B 型血清中の抗 A 抗体が A 型の赤血球表面の A 抗原と反応(抗原抗体反応)して赤血球が寄り集まる現象のため誤り。その他は記述どおり正しい。

※ちなみに、フェブリノーゲンが、不溶性のフィブリンに変化して血液が固まる現象は「凝固反応」という。

●226 ページ 問 1 答えと解説

【訂正】

答えと解説に誤りがあります。正しくは以下の通りになります。

問 1 答え 3

(3)は、安衛令第 2 条第 2 号により、旅館業の事業場は、屋内的事業所に該当するので、300 人を超えると総括安全衛生管理者を選任しなければならないので誤り。その他は、次の根拠により、いずれも法令に違反しない。(1)安衛則第 12 条の 2。(2)安衛則第 7 条第 1 項第 3 号イ、第 4 号。(4)安衛則第 7 条第 1 項第 3 号イ、第 4 号。(5)安衛則第 7 条第 1 項第 5 号イ。

●226 ページ 問 9 解説 3 行目

【誤】所轄労働基準監督署長の許可を受けなくても、

【正】所轄労働基準監督署長の許可を**受ければ**、

●227 ページ 問 15 解説 右の段 下から 2 行目

【誤】既応歴の調査、

【正】既**往**歴の調査、

●228 ページ 問 22 答えと解説

【訂正】

答えと解説に誤りがあります。正しくは以下の通りになります。

問 22 答え 4

(4)は、記述どおり正しい。その他は、次の理由により誤りとなる。(1)胸郭内容積が減り、内圧が高くなると、肺はその弾性によって収縮し、二酸化炭素に富んだ肺内の空気が排出される。これを呼気という。(2)肺胞内の空気と肺胞を取り巻く毛細血管中の血液との間で行われる酸素と二酸化炭素のガス交換は外呼吸という。(3)呼吸により血中に取り込まれた酸素は、赤血球中のヘモグロビンと結合して全身の組織に運ばれる。(5)血液中に二酸化炭素が増加して、酸素が減ると、呼吸中枢が刺激されて、呼吸は速く深くなる。

<本書サポートサイト>

<http://www.shuwasystem.co.jp/support/7980html/2979.html>

<秀和システム>

<http://www.shuwasystem.co.jp/>